

国語 科 1 年		現代の国語		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	現代の国語	対象	スポーツ コース	単位数	2 単位
教科書	「精選現代の国語」		出版社 東京書籍		
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター 3000」(尚文出版), 「新版三訂 ニューエイジ現代文 基礎1」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学 習 単 元	主 な 学 習 内 容 と 到 達 目 標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス 予習復習体験学習 【基礎学力到達度テスト】	<ul style="list-style-type: none"> ・入学前教材を提出する。 ・高校での学習や目標について理解する。 ・現代文の予習復習について具体的に学習する。 ・「届く言葉」の予習をする。 			○	2
	1 自己と他者 「届く言葉」 参照：「評論の読み方」(p18～21)	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に「届く言葉」とそうでない言葉の違いについて、対比的に書かれた評論を読み取ることができる。 ・評論の書かれ方を理解し、読み方を知る。 	○	○	○	4
5	5月連休課題 参照：「分かりやすい説明をする」(p22～28)	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や相手に合った分かりやすい説明の仕方を理解する。 			○	
	【1学期中間考査】 「届く言葉」, 5月連休課題			○	1	
	2 認識を深める 「水の東西」 参照：「発想を広げて課題を見つける」(p57～64)	<ul style="list-style-type: none"> ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ・発想を広げてアイディアを整理し、的確に伝える方法を知る。 	○	○	○	5
6	3 言葉と社会 「言葉は世界を切り分ける」	<ul style="list-style-type: none"> ・「他言語と比較することで言葉の意味の在り方を理解し、言葉に関心を持って言語生活を豊かにする。 	○	○	○	6
	6月課題 参照：「本を紹介する」(p104～107)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用の仕方を学ぶ。 ・話の構成や、紹介の仕方を工夫して話す。 			○	
7	【1学期期末考査】 「水の東西」, 「言葉は世界を切り分ける」, 6月課題				○	1
8	夏季休暇課題 【第1回学力考査】(スタディーサポート)			○		1
	2 認識を深める 「今ここにある無数の未知」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の辺境を旅した体験に基づく「旅」についての主張を的確に読み取ることができる。 ・筆者の考えを理解し表現に託された意味を捉え、自己と世界の関係についての考えを深める。 	○	○	○	5
10	9月課題			○		
	4 共に生きる 「真の自立とは」	<ul style="list-style-type: none"> ・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。 	○	○	○	6
	【2学期中間考査】 「今ここにある無数の未知」, 「真の自立とは」 9月課題				○	1
	5 世界を広げる 「『無駄』と進化」	<ul style="list-style-type: none"> ・事例に即して内容を正確に読み取り、遺伝システムにおける変異の意義を理解する。 	○	○	○	6

11	4 共に生きる 「共鳴し引き出される力」 参照：文章を読み比べるために(p136～138)	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取る。 ・筆者の捉える「能力」について理解を深める。 ・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。 	○	○	○	6
12	【2学期期末考査】 「『無駄』と進化」, 「共鳴し引き出される力」 「頻出漢字マスター」 P. 68～P. 83					1
	冬季休暇課題				○	
1	【第2回学力考査】 冬季休暇課題					1
	付録1 「ものと記号」	<ul style="list-style-type: none"> ・記号が持つ性質を理解し、人間の文化的な営みの在り方について考えを深める。 	○	○	○	6
2	5 世界を広げる 「白」 参照：「思考への扉3」 (p178)	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取る。 ・「新たな知の基準」に対する自分の考えをまとめることができる。 ・筆者の言う「白という感受性」とインターネット時代の感受性を比較し、書かれている内容を理解し、「白」を読み深める。 	○	○	○	6
	2月課題				○	
3	【3学期期末考査】 「ものと記号」, 「白」, 2月課題					1
	春季休暇課題 2学年で使用する問題集から					

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 1年 現代の国語 年間授業計画 (シラバス)				
科目名	現代の国語	対象	進学 コース	単位数 2 単位
教科書	「精選現代の国語」		出版社	東京書籍
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター 3000」(尚文出版), 「新版三訂 ニューエイジ現代文 基礎1」(第一学習社)			

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	ガイダンス 予習復習体験学習	<ul style="list-style-type: none"> ・入学前教材を提出する。 ・高校での学習や目標について理解する。 ・現代文の予習復習について具体的に学習する。 ・「届く言葉」の予習をする。 			○	2
	【基礎学力到達度テスト】					
	1 自己と他者 「届く言葉」	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に「届く言葉」とそうでない言葉の違いについて、対比的に書かれた評論を読み取ることができる。 	○	○	○	4
	参照：「評論の読み方」(p18～21)	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の書かれ方を理解し、読み方を知る。 		○	○	1
5	5月連休課題				○	
	参照：「分かりやすい説明をする」(p22～28)	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や相手に合った分かりやすい説明の仕方を理解する。 				
	【1学期中間考査】 「届く言葉」, 5月連休課題				○	1
6	2 認識を深める 「水の東西」	<ul style="list-style-type: none"> ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 	○	○	○	5
	参照：「発想を広げて課題を見つける」(p57～64)	<ul style="list-style-type: none"> ・発想を広げてアイディアを整理し、的確に伝える方法を知る。 				
	3 言葉と社会 「言葉は世界を切り分ける」	<ul style="list-style-type: none"> ・「他言語と比較することで言葉の意味の在り方を理解し、言葉に関心を持って言語生活を豊かにする。 	○	○	○	6
7	6月課題				○	
	参照：「本を紹介する」(p104～107)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用の仕方を学ぶ。 ・話の構成や、紹介の仕方を工夫して話す。 		○	○	1
7	【1学期期末考査】 「水の東西」, 「言葉は世界を切り分ける」, 6月課題					1
8	夏季休暇課題				○	
	【第1回学力考査】 (スタディーサポート)					1
	2 認識を深める 「今ここにある無数の未知」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の辺境を旅した体験に基づく「旅」についての主張を的確に読み取ることができる。 ・筆者の考えを理解し表現に託された意味を捉え、自己と世界の関係についての考えを深める。 	○	○	○	5
10	9月課題				○	
	4 共に生きる 「真の自立とは」	<ul style="list-style-type: none"> ・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。 	○	○	○	6
	【2学期中間考査】 「今ここにある無数の未知」, 「真の自立とは」 9月課題					1
	5 世界を広げる 「『無駄』と進化」	<ul style="list-style-type: none"> ・事例に即して内容を正確に読み取り、遺伝システムにおける変異の意義を理解する。 	○	○	○	6

11	4 共に生きる 「共鳴し引き出される力」	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取る。 ・筆者の捉える「能力」について理解を深める。 	○	○	○	6
	参照：文章を読み比べるために(p136～138)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。 		○	○	1
12	【2学期期末考査】 「『無駄』と進化」, 「共鳴し引き出される力」 「頻出漢字マスター」 P. 68～P. 83					1
1	冬季休暇課題				○	
	【第2回学力考査】 冬季休暇課題					1
	付録1 「ものと記号」	<ul style="list-style-type: none"> ・記号が持つ性質を理解し、人間の文化的な営みの在り方について考えを深める。 	○	○	○	6
	2 5 世界を広げる 「白」	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取る。 ・「新たな知の基準」に対する自分の考えをまとめることができる。 	○	○	○	7
	参照：「思考への扉3」 (p178)	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の言う「白という感受性」とインターネット時代の感受性を比較し、書かれている内容を理解し、「白」を読み深める。 		○	○	1
3	2月課題				○	
	【3学期期末考査】 「ものと記号」, 「白」, 2月課題					1
	春季休暇課題 2学年で使用する問題集から					

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年 現代の国語 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代の国語	対象	特進	コース	単位数 2 単位
教科書	精選現代の国語 出版社 東京書籍				
副教材	「精選現代の国語 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「基礎 現代文1プラス 大学入学共通テスト対策版」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	●ガイダンス ●予習復習体験学習 【基礎学力 到達度テスト】	・高校での学習や目標について理解する。 ・現代文の予習復習について具体的に学習する。 ・「届く言葉」の予習をする。			○	2
	①自己と他者 「届く言葉」	・相手に「届く言葉」とそうでない言葉の違いについて、対比的に書かれた評論を読み取ることができる。	○	○	○	4
	参照：「評論の読み方」 (p18～21)	・評論の書かれ方を理解し、読み方を知る。		○	○	1
5	5月連休課題					
	参照：「分かりやすい説明をする」(p22～28)	・目的や相手に合った分かりやすい説明の仕方を理解する。		○	○	1
	【1学期中間考査】					1
6	②認識を深める 「水の東西」 参照：「発想を広げて課題を見つける」(p57～64)	・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ・発想を広げてアイデアを整理し、的確に伝える方法を知る。	○	○	○	5
	③言葉と社会 「言葉は世界を切り分ける」 参照：「本を紹介する」 (p104～107)	・「他言語と比較することで言葉の意味の在り方を理解し、言葉に関心を持って言語生活を豊かにする。 ・図書館の利用の仕方を学ぶ。 ・話の構成や、紹介の仕方を工夫して話す。 【言語活動】	○	○	○	6
7				○	○	1
	【1学期期末考査】					1
	夏期休暇課題					
8	【第1回学力考査】					1
9	②認識を深める 「今ここにある無数の未知」	・辺境を旅した体験に基づく、筆者の「旅」についての主張を的確に読み取ることができる。 ・筆者が考えたことを理解し、表現に託された意味を捉え、自己との関係の中で、世界についての考えを深める。	○	○	○	5
10	④共に生きる 「真の自立とは」	・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。	○	○	○	6

		【2学期中間考査】				1
11	⑤世界を広げる 「『無駄』と進化」	・事例に即して内容を正確に読み取り、遺伝システムにおける変異の意義を理解する。	○	○	○	6
	④共に生きる 「共鳴し引き出される力」	・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取る。 ・筆者の捉える「能力」について理解を深める。	○	○	○	6
	参照：「文章を読み比べるために」(p136～138)	・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。		○	○	1
12		【2学期期末】				1
		冬期休暇課題				
1		【第2回学力考査】				1
2	附録1 「ものと記号」	・記号が持つ性質を理解し、人間の文化的な営みの在り方について考えを深める。	○	○	○	6
	⑤世界を広げる 「白」 参照：「思考への扉」 ³ — 一人間の境界」(p178)	・「白」に表される、情報に対する意識についての筆者の考えを、独自の表現に注意して読み取る。 ・「新たな知の基準」に対する自分の考えをまとめることができる。 ・筆者の言う「白という感受性」とインターネット時代の感受性を比較し、意見文を書く。 【言語活動】 ・書かれている内容を理解し、「白」を読み深める。	○	○	○	7
3		【3学期期末考査】				1
		春期休暇課題				

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		言語文化		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	言語文化	対象	スポーツ	コース	単位数 3 単位
教科書	精選言語文化 出版社 東京書籍				
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「新版二訂 ニューエイジ古典 基礎1」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。

- ① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。
- ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- ③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学習単元 (☆現代文 ●古文 ◇漢文)	主な学習内容と到達目標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	○ガイダンス 【基礎学力到達度テスト】	・年間計画や日々の学習について理解する。			○	1
	●①古文入門 宇治拾遺物語「児のそら寝」〈予習復習体験学習〉	・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取ることができる。 ・品詞分解を通し、単語を意識した精読・読解をする力を身につける。 ・予習、復習等、高校での学習のやり方を具体的に身につける。	○	○	○	4
5	○課題の取り組み方 〈体験学習〉	・ワーク課題の取り組み方を理解する。		○	○	1
5月連休課題						
	●①古文入門 十訓抄「大江山の歌」 ※用言の学習	・文語のきまりに注意しながら、登場人物の言動と和歌の内容を読み取る。 ・「大江山の歌」の文章をもとに、用言の活用を学ぶ。 ・活用の種類や活用形を理解する。	○	○	○	5
【1学期中間考査】 「						1
6	●②随筆 枕草子「ありがたきもの」 ※古文の窓2『枕草子』のパロディ(p136)	・作品の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 ・作者の鋭い観察眼と現代に通じる思いを味わう。 ・「ありがたきもの」やそのパロディを参考に、現代版「○○もの」を書く。【言語活動】	○	○	○	8
	◇①漢文入門 訓読の基本「訓読」「格言」「再読文字」 ※漢字の読みと意味——漢和辞典を活用しよう	・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・訓点に従って漢文を読み、漢文に慣れ親しむ。 ・漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について理解する。【言語活動】	○	○	○	10
7	【1学期期末考査】					
夏期休暇課題						
8	【第1回学力考査】 （スタディーサポート）					
9	◇①故事成語 韓非子「矛盾」	・故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。 ・脚注を参考にして現代語訳することができる。	○	○	○	3
10	◇②寓話 戦国策「借虎威」	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、寓話に込められた意図について考える。 ・故事成語として知られている「寓話」を図説や漢和辞典等で調べ、理解する。	○	○	○	6

	●③歌物語 伊勢物語 「芥川」「東下り」	<ul style="list-style-type: none"> 歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。 歌物語の文学史・基本的な助動詞についても学ぶ。 和歌の基本事項を学ぶ。 	○	○	○	10
	【2学期中間考査】					1
11	☆②小説1 「羅生門」 ☆翻案作品を原作と読み比べる	<ul style="list-style-type: none"> 極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。 古典を元にして作られた作品を原作と読み比べ、理解を深める。【言語活動】 	○	○	○	10
	●恋の歌を読み比べる (p180～182)	<ul style="list-style-type: none"> 「和歌の修辞」(p175)を学ぶ。 各歌集の特徴を学ぶ。 近代の詩歌を読み味わう。 さまざまな時代の恋の歌を読み比べて、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 それぞれの詩歌や楽曲において、どのような恋の気持ちが詠まれているか(歌われているか)を読み取り、共通点や相違点をまとめる。【言語活動】 	○	○	○	5
	☆①随筆 「言葉を届け る」	<ul style="list-style-type: none"> 恋愛をテーマに詠まれた短歌とそれに対する筆者の見解に注意して、随筆を読み味わう。 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。 	○	○	○	5
12	【2学期期末】					1
	冬期休暇課題					
1	【第2回学力考査】					1
2	◇③詩文 絶句と律詩 「鹿柴(王維)」 「春暁(孟浩然)」 「春暁(幸田露伴)」 「春望(杜甫)」	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩の詩形や押韻といった基本事項をおさえる。 漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。 二作品の「春暁」を比較し、考えたことをまとめる。【言語活動】 	○	○	○	7
	●⑥作り物語と軍記物語 竹取物語「天の羽衣」(「天人の中に…」以降)	<ul style="list-style-type: none"> 作り物語に表れた多様な思いを、叙述を基に的確に捉える。 敬語の種類、敬意の方向を学ぶ。 	○	○	○	7
	●古文のひろがり 「昔の犬は何と鳴く」	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の変化についての解説を読み、言語文化への視野を広げることができる。 古文に用いられている擬音語・擬態語について調べ、現代語と比較して気づいたことをまとめるとともに、古語と現代語のつながりについて理解する。【言語活動】 	○	○	○	6
3	【3学期期末考査】					1
	春期休暇課題					

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		言語文化		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	言語文化	対象	進学	コース	単位数 2 単位
教科書	精選言語文化		出版社 東京書籍		
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「漢文必携 五訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセレクション 古文単語 325 改訂版」(尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「新版二訂 ニューエイジ古典 基礎1」(第一学習社)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能）、b（思考・判断・表現）、c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学習単元 (☆現代文 ●古文 ◇漢文)	主な学習内容と到達目標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	○ガイダンス 【基礎学力 到達度テスト】	・年間計画や日々の学習について理解する。			○	1
	●①古文入門 宇治拾遺物語「児のそら寝」〈予習復習体験学習〉	・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取ることができる。 ・品詞分解を通し、単語を意識した精読・読解をする力を身につける。 ・予習、復習等、高校での学習のやり方を具体的に身につける。	○	○	○	4
5	○課題の取り組み方 〈体験学習〉	・ワーク課題の取り組み方を理解する。		○	○	1
	5月連休課題					
	●用言の学習	・用言の活用を学ぶ。 ・活用の種類や活用形を理解する。	○		○	3
	【1学期中間考査】					1
6	●②随筆 枕草子「ありがたきもの」 ●古文の窓2『枕草子』のパロディ(p136)	・作品の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 ・作者の鋭い観察眼と現代に通じる思いを味わう。 ・「ありがたきもの」やそのパロディを参考に、現代版「○○もの」を書く。【言語活動】	○	○	○	8
7	◇①漢文入門 訓読の基本「訓読」「格言」「再読文字」	・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について理解する。	○	○	○	5
	【1学期期末考査】					1
	夏期休暇課題					
8	【第1回学力考査】 （スタディーサポート）					1
9	◇①故事成語 韓非子「矛盾」	・故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。 ・脚注を参考にして現代語訳することができる。	○	○	○	3
10	◇②寓話 戦国策「借虎威」	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、寓話に込められた意図について考える。 ・故事成語として知られている「寓話」を図説や漢和辞典等で調べ、理解する。	○	○	○	6
	●③歌物語 伊勢物語「芥川」	・歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。 ・歌物語の文学史・基本的な助動詞についても学ぶ。	○	○	○	5

		・和歌の基本事項を学ぶ。				
	【2学期中間考査】					1
11	☆②小説1 「羅生門」 ☆翻案作品を原作と読み比べる	・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。 ・古典を元にして作られた作品を原作と読み比べ、理解を深める。【言語活動】	○	○	○	10
	●恋の歌を読み比べる (p180～182)	・「和歌の修辞」(p175)を学ぶ。 ・各歌集の特徴を学ぶ。 ・近代の詩歌を読み味わう。 ・さまざまな時代の恋の歌を読み比べて、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 ・それぞれの詩歌や楽曲において、どのような恋の気持ちが詠まれているか(歌われているか)を読み取り、共通点や相違点をまとめる。【言語活動】	○	○	○	5
12	【2学期期末】					1
	冬期休暇課題					
1	【第2回学力考査】					1
2	◇③詩文 絶句と律詩 「春暁(孟浩然)」 「春暁(幸田露伴)」 「春望(杜甫)」	・漢詩の詩形や押韻といった基本事項をおさえる。 ・漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。 ・二作品の「春暁」を比較し、考えたことをまとめる。【言語活動】	○	○	○	4
	●⑥作り物語と軍記物語 竹取物語「天の羽衣」 (「天人の中に…」以降)	・作り物語に表れた多様な思いを、叙述を基に的確に捉える。 ・敬語の種類、敬意の方向を学ぶ。	○	○	○	6
	☆①随筆 「言葉を届ける」	・恋愛をテーマに詠まれた短歌とそれに対する筆者の見解に注意して、随筆を読み味わう。 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。	○	○	○	3
3	【3学期期末考査】					1
	春期休暇課題					

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 1 年		言語文化		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	言語文化	対象	特進	コース	単位数 3 単位
教科書	精選言語文化		出版社 東京書籍		
副教材	「精選言語文化 学習課題ノート」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「品詞別 頻出漢字マスター」(尚文出版), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「漢文必携 五訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセクション 古文単語 325 改訂版」(尚文出版), 「四訂版 体系古典文法 準拠ノート」(数研出版), 「基礎 現代文1プラス 大学入学共通テスト対策版」(尚文出版), 「三訂版 プロGRESS古文総演習 基本編」(いっぴずな書店), 「三訂版 プロGRESS漢文総演習 基本編」(いっぴずな書店)				

1 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり養う。</p> <p>① 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。</p> <p>② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> <p>③ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

2 評価の観点・内容・方法、及び成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりするために、試行錯誤して粘り強い取り組みを行おうとしている。
評価の方法	定期考査 学力テスト 小テスト	定期考査 学力テスト 小テスト ワークシート 授業観察	学習課題 ワークシート ノート 授業観察

②成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 知識・技能 35%, 思考・判断・表現 35%, 主体的に学習に取り組む態度 30%

3 学習計画

※評価の観点：a（知識・技能），b（思考・判断・表現），c（主体的に学習に取り組む態度）

月	学習単元 (☆現代文 ●古文 ◇漢文)	主な学習内容と到達目標	評価の観点			時間数
			a	b	c	
4	○ガイダンス 【基礎学力 到達度テスト】	・年間計画や日々の学習について理解する。			○	1
	●①古文入門 宇治拾遺物語「児のそら寝」〈予習復習体験学習〉	・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取ることができる。 ・品詞分解を通し、単語を意識した精読・読解をする力を身につける。 ・予習、復習等、高校での学習のやり方を具体的に身につける。	○	○	○	4
5	○課題の取り組み方 〈体験学習〉	・ワーク課題の取り組み方を理解する。		○	○	1
	5月連休課題					
	●①古文入門 十訓抄「大江山の歌」 ※用言の学習	・文語のきまりに注意しながら、登場人物の言動と和歌の内容を読み取る。 ・「大江山の歌」の文章をもとに、用言の活用を学ぶ。 ・活用の種類や活用形を理解する。	○	○	○	5
	【1学期中間考査】					1
6	●②随筆 枕草子「ありがたきもの」 ※古文の窓2『枕草子』のパロディ(p136)	・作品の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 ・作者の鋭い観察眼と現代に通じる思いを味わう。 ・「ありがたきもの」やそのパロディを参考に、現代版「○○もの」を書く。【言語活動】	○	○	○	8
	◇①漢文入門 訓読の基本「訓読」「格言」「再読文字」 ※漢字の読みと意味—— 漢和辞典を活用しよう	・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・訓点に従って漢文を読み、漢文に慣れ親しむ。 ・漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について理解する。【言語活動】	○	○	○	10
7	【1学期期末考査】					1
	夏期休暇課題					
8	【第1回学力考査】					1
9	◇①故事成語 韓非子「矛盾」	・故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。 ・脚注を参考にして現代語訳することができる。	○	○	○	3
10	◇②寓話 戦国策「借虎威」	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、寓話に込められた意図について考える。 ・故事成語として知られている「寓話」を図説や漢和辞典等で調べ、理解する。	○	○	○	6
	●③歌物語 伊勢物語	・歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉え	○	○	○	10

	「芥川」 「東下り」	る。 ・歌物語の文学史・基本的な助動詞についても学ぶ。 ・和歌の基本事項を学ぶ。					
	【2学期中間考査】					1	
11	☆②小説1 「羅生門」 ☆翻案作品を原作と読み比べる	・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。 ・古典を元にして作られた作品を原作と読み比べ、理解を深める。【言語活動】	○	○	○	10	
	●恋の歌を読み比べる (p180～182)	・「和歌の修辞」(p175)を学ぶ。 ・各歌集の特徴を学ぶ。 ・近代の詩歌を読み味わう。 ・さまざまな時代の恋の歌を読み比べて、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 ・それぞれの詩歌や楽曲において、どのような恋の気持ちが詠まれているか(歌われているか)を読み取り、共通点や相違点をまとめる。【言語活動】	○	○	○	5	
	☆①随筆 「言葉を届ける」	・恋愛をテーマに詠まれた短歌とそれに対する筆者の理解に注意して、随筆を読み味わう。 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。	○	○	○	5	
12	【2学期期末】					1	
	冬期休暇課題						
1	【第2回学力考査】					1	
	2	◇③詩文 絶句と律詩 「鹿柴(王維)」 「春暁(孟浩然)」 「春暁(幸田露伴)」 「春望(杜甫)」	・漢詩の詩形や押韻といった基本事項をおさえる。 ・漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。 ・二作品の「春暁」を比較し、考えたことをまとめる。 【言語活動】	○	○	○	7
		●⑥作り物語と軍記物語 竹取物語「天の羽衣」(「天人の中に…」以降)	・作り物語に表れた多様な思いを、叙述を基に的確に捉える。 ・敬語の種類、敬意の方向を学ぶ。	○	○	○	7
	●古文のひろがり 「昔の犬は何と鳴く」	・言葉の変化についての解説を読み、言語文化への視野を広げることができる。 ・古文に用いられている擬音語・擬態語について調べ、現代語と比較して気づいたことをまとめるとともに、古語と現代語のつながりについて理解する。【言語活動】	○	○	○	6	
3	【3学期期末考査】					1	
	春期休暇課題						

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 科 2 年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	スポーツ	コース	単位数 2 単位
教科書	精選現代文B 出版社 東京書籍				
副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「精選現代文B 学習課題ノート」(東京書籍) ・「改訂版 ことのは」(いいずな書店) ・「新版三訂 ニューエイジ現代文 必修2」(第一学習社) ・「新総合 図説国語」(東京書籍) ・「必携 国語常識ベーシック」(数研出版) 				

1 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ① 論理的文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。 ② 文学的文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。 ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	春期休暇課題		
	ガイダンス・予習復習体験学習	・予習、復習等、高校での学習の仕方を具体的に学習する。	1
5	○日本大学基礎学力到達度テスト		
	評論 「ミロのヴィーナス」	・表現技巧（逆説・比喩）や一つひとつの言葉に注意した丁寧な読解を目指す。 ・評論文を読み、要旨を的確にとらえる。	6
	短歌 「牡丹花は一短歌抄」	・短歌を味わうとともに、修辞法を学ぶ。	3
5月連休課題			
6	○1学期中間考査		
7	評論 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、書き手の意図を的確に捉える。 ・言語と自我の構造の関係、事実とその解釈の問題について考えを深める。・コミュニケーションのあり方について考えを持つ。	6
	俳句 「プラタナス―俳句抄」	・俳句を通して、詠者の思いを読み味わう。	2
○1学期期末考査			
夏期休暇課題			
8	○第1回学力考査		
9	小説 「山月記」	・小説を読み、そこに描かれた場面や登場人物についての的確に捉える。 ・小説の虚構性をとおして、人間とは何かについて考える。	8
	詩 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思い・人生観を読み味わう。	3
○2学期中間考査			
11	評論 「日本人の美意識」	・日本人の美意識についての的確に理解し、様々な考え方があることを知る。	6
	評論 「おじいさんのランプ」	・筆者の考えを的確に読み取り、そこに提示された問題について、自分の意見を表現する。	6
12	○2学期期末考査		
冬期休暇課題			
1	○第2回学力考査		
2	小説 「こころ」	・長編小説における登場人物の性格や心理を、段階的にメリハリをつけて読み取り、人間の内面の奥深さを味わう。	10
○学年末考査			
春期休暇課題			

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 科 2 年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	進学文系	コース	単位数 3 単位
教科書	精選現代文B		出版社		東京書籍
副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「精選現代文B 学習課題ノート」(東京書籍) ・「新総合 図説国語」(東京書籍) ・「改訂版 ことのは」(いっずな書店) ・「必携 国語常識ベーシック」(数研出版) ・「新版三訂 ニューエイジ現代文 必修2」(第一学習社) 				

1 学習の到達目標

① 論理的文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
② 文学的文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	春期休暇課題		
	ガイダンス・予習復習体験学習	・予習、復習等、高校での学習の仕方を具体的に学習する。	1
5	○日本大学基礎学力到達度テスト		
	評論 「ミロのヴィーナス」	・表現技巧（逆説・比喩）や一つひとつの言葉に注意した丁寧な読解を目指す。 ・評論文を読み、要旨を的確にとらえる。	8
	短歌 「牡丹花は一短歌抄」	・短歌を味わうとともに、修辞法を学ぶ。	3
5月連休課題			
6	○1学期中間考査		
7	評論 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、書き手の意図を的確に捉える。 ・言語と自我の構造の関係、事実とその解釈の問題について考えを深める。 ・コミュニケーションのあり方について考えを持つ。	8
	俳句 「プラタナス―俳句抄」	・俳句を通して、詠者の思いを読み味わう。	2
○1学期期末考査			
夏期休暇課題 日本大学文芸作品コンクール作品			
8	○第1回学力考査		
9	小説 「山月記」	・小説を読み、そこに描かれた場面や登場人物についての的確に捉える。 ・小説の虚構性をとおして、人間とは何かについて考える。	10
	詩 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思い・人生観を読み味わう。	3
○2学期中間考査			
11	評論 「日本人の美意識」	・日本人の美意識についての的確に理解し、様々な考え方があることを知る。	7
	評論 「おじいさんのランプ」	・筆者の考えを的確に読み取り、そこに提示された問題について、自分の意見を表現する。	7
12	○2学期期末考査		
冬期休暇課題			
1	○第2回学力考査		
2 3	小説 「こころ」	・長編小説における登場人物の性格や心理を、段階的にメリハリをつけて読み取り、人間の内面の奥深さを味わう。	13
	○学年末考査		
春期休暇課題			

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 科 2 年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	進学理系	コース	単位数 2 単位
教科書	精選現代文B		出版社 東京書籍		
副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「精選現代文B 学習課題ノート」(東京書籍) ・「改訂版 ことのは」(いっずな書店) ・「新版三訂 ニューエイジ現代文 必修2」(第一学習社) ・「新総合 図説国語」(東京書籍) ・「必携 国語常識ベーシック」(数研出版) 				

1 学習の到達目標

① 論理的文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
② 文学的文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法、成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・小テスト・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	春期休暇課題		
	ガイダンス・予習復習体験学習	・予習、復習等、高校での学習の仕方を具体的に学習する。	1
5	○日本大学基礎学力到達度テスト		
	評論 「ミロのヴィーナス」	・表現技巧（逆説・比喩）や一つひとつの言葉に注意した丁寧な読解を目指す。 ・評論文を読み、要旨を的確にとらえる。	6
	短歌 「牡丹花は一短歌抄」	・短歌を味わうとともに、修辞法を学ぶ。	3
5月連休課題			
6	○1学期中間考査		
7	評論 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、書き手の意図を的確に捉える。 ・言語と自我の構造の関係、事実とその解釈の問題について考えを深める。 ・コミュニケーションのあり方について考えを持つ。	6
	俳句 「プラタナス―俳句抄」	・俳句を通して、詠者の思いを読み味わう。	2
○1学期期末考査			
夏期休暇課題 日本大学文芸作品コンクール作品			
8	○第1回学力考査		
9	小説 「山月記」	・小説を読み、そこに描かれた場面や登場人物についての的確に捉える。 ・小説の虚構性をとおして、人間とは何かについて考える。	8
	詩 「永訣の朝」	・音読を通じてリズムや独特な表現を感じ取り、作者の思い・人生観を読み味わう。	3
○2学期中間考査			
11	評論 「日本人の美意識」	・日本人の美意識についての的確に理解し、様々な考え方があることを知る。	6
	評論 「おじいさんのランプ」	・筆者の考えを的確に読み取り、そこに提示された問題について、自分の意見を表現する。	6
12	○2学期期末考査		
	冬期休暇課題		
1	○第2回学力考査		
2 3	小説 「こころ」	・長編小説における登場人物の性格や心理を、段階的にメリハリをつけて読み取り、人間の内面の奥深さを味わう。	10
	○学年末考査		
春期休暇課題			

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2 学年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)

科目名	現代文B	対象コース	特進文系 コース	単位数	3 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B 学習課題ノート」(東京書籍)・「新総合図説国語」(東京書籍)・「大学入試漢字TOP2500」(いいずな書店) 「2新成現代文大学入学共通テスト対策版」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート 教科書準拠問題集 プリント 課題提出 小テスト	学習活動における発言内容や態度 プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート 定期考査 小テスト プリント	学習活動における発言内容や態度 定期考査 小テスト ノート プリント	学習活動における発言内容 定期考査 小テスト ノート プリント

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容：定期考査8割・平常点(学習状況・小テスト・ノート・課題提出など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 評論 「ミロのヴィーナス」	・「シラバス」、「日々の学習」 ・表現技巧（逆説・比喩）や一つひとつの言葉に注意した丁寧な読解を目指す。	1 6
5	評論 「相手依存の自己規定」	・評論を読み、書き手の意図を的確に捉える。 ・言語と自我の構造の関係、事実とその解釈の問題について考えを深める。	5
1学期中間考査 「ミロのヴィーナス」「相手依存の自己規定」			
6	小説 「山月記」	・小説の虚構性をとおして、人間とは何かについて考える。	8
7	評論 「科学的『発見』とは」	・科学的視点の持ち方とその意義を読み取る。	7
1学期末考査 「山月記」「科学的『発見』とは」			
8	スタディーサポート		
9	評論 「人間の運命と科学」	・論の展開と構成に留意し、科学と人間の関係について考えを深める。	7
10	小説 「おじいさんのランプ」	・話題と主張の関係に着目して読み、時代とともに変わっていく本の在り方について考える。 ・複数の文章を読み比べ自分の考えをまとめる。	8
2学期中間考査 「人間の運命と科学」「おじいさんのランプ」			
11	評論 「日本人の美意識」	・評論を読み、そこに提示された問題について、自分の意見を表現する。 ・日本と西洋の美意識の違いについて考える。	10
12	評論 「地図の想像力」	・提示されている地図に注目して論の展開を押さえ、地図に対する筆者の考えを読み取る。 ・図像を読み解く方法を知る。	6
2学期末考査 「日本人の美意識」「地図の想像力」			
1	学力考査		
2	小説 「こころ」	・長編小説における登場人物の性格や心理を、段階的に読み取り、人間の内面の奥深さを味わう。	14
3	学年末考査 「こころ」		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 2 学年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)

科目名	現代文B	対象コース	特進理系 コース	単位数	2 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」(東京書籍)・「新総合図説国語」(東京書籍)・「大学入試漢字TOP2500」(いっずな書店) 「2新成現代文大学入学共通テスト対策版」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート 教科書準拠問題集 プリント 課題提出 小テスト	学習活動における発言内容や態度 プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート 定期考査 小テスト プリント	学習活動における発言内容や態度 定期考査 小テスト ノート プリント	学習活動における発言内容 定期考査 小テスト ノート プリント

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容：定期考査8割・平常点(学習状況・小テスト・ノート・課題提出など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 評論 「ミロのヴィーナス」	・「シラバス」, 「日々の学習」 ・表現技巧(逆説・比喩) や一つひとつの言葉に注意した丁寧な読解を目指す。	1 4
5	評論 「相手依存の自己規定」	・評論を読み, 書き手の意図を的確に捉える。 ・言語と自我の構造の関係, 事実とその解釈の問題について考えを深める。	3
1学期中間考査 「ミロのヴィーナス」「相手依存の自己規定」			
	小説 「山月記」	・小説の虚構性をとおして, 人間とは何かについて考える。	6
6	評論 「科学的『発見』とは」	・科学的視点の持ち方とその意義を読み取る。	4
7	1学期期末考査 「山月記」「科学的『発見』とは」		
8	スタディーサポート		
9	評論 「人間の運命と科学」	・論の展開と構成に留意し, 科学と人間の関係について考えを深める。	6
10	小説 「おじいさんのランプ」	・話題と主張の関係に着目して読み, 時代とともに変わっていく本の在り方について考える。 ・複数の文章を読み比べ自分の考えをまとめる。	4
2学期中間考査 「人間の運命と科学」「おじいさんのランプ」			
11	評論 「日本人の美意識」	・評論を読み, そこに提示された問題について, 自分の意見を表現する。 ・日本と西洋の美意識の違いについて考える。	6
12	評論 「地図の想像力」	・提示されている地図に注目して論の展開を押さえ, 地図に対する筆者の考えを読み取る。 ・図像を読み解く方法を知る。	4
2学期期末考査 「日本人の美意識」「地図の想像力」			
1	学力考査		
2	小説 「こころ」	・長編小説における登場人物の性格や心理を, 段階的に読み取り, 人間の内面の奥深さを味わう。	9
3	学年末考査 「こころ」		

※学習状況により, 進度・内容を変更することがあります。

国語科 2年		古典B		年間授業計画 (シラバス)	
科目名	古典B	対象	スポーツ	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典B (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	『精選古典B学習課題ノート 古文編』(東京書籍), 『精選古典B学習課題ノート 漢文編』(東京書籍), 『新総合 図説国語』(東京書籍), 『新・要説文語文法』(日栄社), 『漢文必携』(桐原書店) 『ニューエイジ古典必修2』(第一学習社), 『体系 古典文法準拠ノート 三訂版』(数研出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
 ②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
 ③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めるとともに, 古典についての理解や関心を深めようとしている。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり, 話し合ったりして, 自分の考えをまとめ, 深めている。	相手や目的, 意図に応じた適切な表現による文章を書き, 自分の考えをまとめ, 深めている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり, その価値を考察したりして, 自分の考えを深め, 発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

- ①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめます。
 評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 古文 説話『宇治拾遺物語』 「小野篁, 広才のこと」	・年間計画, 日々の学習について	1
		・説話を読み, 展開や内容の面白さを味わう。	5
5	漢文 小話『十八史略』 「先従隗始」	・話の展開や内容の面白さを味わう。	5
		1学期中間考査	

6	古文 随筆『枕草子』 「中納言参り給ひて」 「雪のいと高う降りたるを」	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の当意即妙な言葉と、隆家との間柄について読み取る。 ・場面を把握し、定子の意図及び作者の機軸の利いた行動を読み取る。 ・現在も生きている、諸子百家の思想にふれる。 	5 4
7	漢文 思想『儒家と道家』 「吾道一以貫之」 「仁人心也、義人路也」	<ul style="list-style-type: none"> ・論語に記された孔子の理想を理解する。 ・孟子が説く学問の目的を理解する。 	5
1学期期末考査			
8	スタディーサポート		
9	古文 随筆『徒然草』 「悲田院の堯蓮上人は」	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆の内容を確認し、作者のもの見方や感じ方を読み取る。 ・史書『史記』の特徴を理解する。 	6
10	漢文 『史記』 「鴻門之会」(前半)	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や句法を理解し、的確に現代語訳する。 ・登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さや面白さを味わう。 	7
2学期中間考査			
11	漢文 『史記』 「鴻門之会」(後半)	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読し、書き下し文にする。 ・文脈に即して、内容や人物について理解する。 	7
12	古文 物語『大鏡』 「道長、伊周の競射」	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語としての『大鏡』の特色を理解する。 ・道長と伊周の言動から、二人の人物像を読み取る。 	7
2学期期末考査			
1	第1回学力考査		
2	古文 物語『源氏物語』 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> ・『源氏物語』の概要とともに登場人物の心情を読み味わう。 ・論理的な構成を持つ文章を読み取る。 	9
3	漢文 文『楚辞』 「漁夫辞」	<ul style="list-style-type: none"> ・論旨を理解し、もの見方や考え方を深める。」 	7
学年末考査			

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 2 年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象	進学	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典B (古文編・漢文編)			出版社	東京書籍
副教材	『精選古典B学習課題ノート 古文編』(東京書籍), 『精選古典B学習課題ノート 漢文編』(東京書籍), 『新総合 図説国語』(東京書籍), 『新・要説文語文法』(日栄社), 『漢文必携』(桐原書店) 『ニューエイジ古典必修2』(第一学習社), 『体系 古典文法準拠ノート 三訂版』(数研出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
 ②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
 ③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めるとともに, 古典についての理解や関心を深めようとしている。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり, 話し合ったりして, 自分の考えをまとめ, 深めている。	相手や目的, 意図に応じた適切な表現による文章を書き, 自分の考えをまとめ, 深めている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり, その価値を考察したりして, 自分の考えを深め, 発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

- ①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめます。
 評価の内容 定期考査8割 平常点(学習態度・ノート・課題など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 古文 説話『宇治拾遺物語』 「小野篁, 広才のこと」	・年間計画, 日々の学習について	1
		・説話を読み, 展開や内容の面白さを味わう。	5
5	漢文 小話『十八史略』 「先従隗始」	・話の展開や内容の面白さを味わう。	5
		1学期中間考査	

6	古文 随筆『枕草子』 「中納言参り給ひて」 「雪のいと高う降りたるを」	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の当意即妙な言葉と、隆家との間柄について読み取る。 ・場面を把握し、定子の意図及び作者の機軸の利いた行動を読み取る。 ・現在も生きている、諸子百家の思想にふれる。 	5 4
7	漢文 思想『儒家と道家』 「吾道一以貫之」 「仁人心也、義人路也」	<ul style="list-style-type: none"> ・論語に記された孔子の理想を理解する。 ・孟子が説く学問の目的を理解する。 	5
1学期期末考査			
8	スタディーサポート		
9	古文 随筆『徒然草』 「悲田院の堯蓮上人は」	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆の内容を確認し、作者のものの見方や感じ方を読み取る。 ・史書『史記』の特徴を理解する。 	6
10	漢文 『史記』 「鴻門之会」(前半)	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や句法を理解し、的確に現代語訳する。 ・登場人物の性格をとらえ、史伝の力強さや面白さを味わう。 	7
2学期中間考査			
11	漢文 『史記』 「鴻門之会」(後半)	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読し、書き下し文にする。 ・文脈に即して、内容や人物について理解する。 	7
12	古文 物語『大鏡』 「道長、伊周の競射」	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語としての『大鏡』の特色を理解する。 ・道長と伊周の言動から、二人の人物像を読み取る。 	7
2学期期末考査			
1	第1回学力考査		
2	古文 物語『源氏物語』 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> ・『源氏物語』の概要とともに登場人物の心情を読み味わう。 ・論理的な構成を持つ文章を読み取る。 	9
3	漢文 文『楚辞』 「漁夫辞」	<ul style="list-style-type: none"> ・論旨を理解し、ものの見方や考え方を深める。 	7
学年末考査			

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語 科 2 年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象	特進	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典B (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	「精選古典B学習課題ノート 古文編」(東京書籍), 「精選古典B学習課題ノート 漢文編」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新明説総合古典文法」(尚文出版), 「漢文必携 四訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセクション古文単語 325」(尚文出版), 「新しい古典文法演習ノート」(桐原書店), 「プロGRESS 古文総演習 標準編」(いいずな書店), 「プロGRESS 漢文総演習 標準編」(いいずな書店), 「基礎と応用 古文解釈Lノート」(日栄社)				
担当者	伊藤				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
- ②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
- ③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めるとともに, 古典についての理解や関心を深めようとしている。	目的や場に応じた効果的に話し, 確に聞き取ったり, 話し合ったりして, 自分の考えをまとめ, 深めている。	相手や目的, 意図に応じた適切な表現による文章を書き, 自分の考えをまとめ, 深めている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり, その価値を考察したりして, 自分の考えを深め, 発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査 8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元 (○古文 ◆漢文)	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習 【基礎学力到達度テスト】 ○2 物語1 『伊勢物語』 「渚の院」	・年間計画, 日々の学習について ・和歌に着目しながら, 登場人物の言動や心情をとらえる。 ・歌物語の特徴や敬語を復習する。	2 5
	◆6 詩2 『古詩一五首』 「桃夭」(『詩経』) 「飲酒」(陶潜)	・古体詩を読み, その特色を理解する。 ・詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わう。	4
	◆2 詩1 『近体詩一八首』 「鹿柴」(王維) 「黄鶴楼」(張継)	・それぞれに表現された唐詩の世界を鑑賞する。 ・唐詩の鑑賞を通して, 言語感覚や想像力を豊かにする。	4
☆1学期中間考査			
6	○6 日記1 『更級日記』 「門出」 「物語」	・名文の冒頭であることも意識し, 描かれた少女の心理を味わう。 ・物語世界に憧れる少女時代と, それを振り返る気持ちを味わう。	5 6
7	◆1 小話 『小話一六編』 「先従隗始」	・たとえ話から主題を読み取りながら, 内容の面白さを味わう。 ・句法を意識した口語訳を目指す。	4
☆1学期期末考査			
夏休み			
8	【第1回学力考査】		
9	○7 物語2 『大鏡』 「花山天皇の出家」 「道長, 伊周の競射」	・歴史物語を読み, 登場人物の心理描写などを味わう。 ・敬語の学習の完成を目指す。	6 5
10	◆4 思想1 『儒家と道家』 「性之善也, 猶水之就下」(孟子) 「人之性悪」(荀子)	・諸子百家について理解する。 ・性善説, 性悪説の思想を理解しながら内容や既習の句法を確認する。	3 3
☆2学期中間考査			
11	○3 随筆1 『枕草子』 「中納言参り給ひて」	・自然や人間に対する古人の優れた感性に触れる。	5
12	◆3 史記1 『項羽』 「鴻門之会」	・登場人物の性格をとらえ, 史伝の力強さや面白さを味わう。 ・歴史上の人物の行動や心情について考える。	10
冬休み			
1	【第2回学力考査】		
2	○7 物語2 『源氏物語』 「光源氏の誕生」 「若紫」	・『源氏物語』の概要とともに登場人物の心情を深く考えながら, 内容を読み味わう。 ・2年間の既習文法事項の総復習を意識して取り組む。	6 7
3	◆7 文1 『文一三篇』 「漁父辞」	・文章の構成や展開を理解し, 論旨を的確にとらえる。 ・論旨を理解し, ものの見方や考え方を深める。	7
☆学年末考査			
春休み			

学習の状況によって進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	スポーツコース	単位数	4. 単位
教科書	「精選現代文B」		出版社 東京書籍		
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」 (東京書籍) ・ 「ニューエイジ現代文達成2+」 (第一学習社) 「新総合図説国語」 (東京書籍)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり、的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
★日本大学基礎学力到達度テスト			
5	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」 「平気—正岡子規」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。 正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	9 8
	◇GW課題		
【1学期中間考査】			
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	11
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
日大チャレンジ模試			
◇6月課題			
7	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
【1学期期末考査】			
8	◇夏期休暇課題		
【学力考査】			
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	5
★日本大学基礎学力到達度テスト			
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立っている。	10
	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	10
	評論 「原始社会像の真実」 実践演習（卒業前教育含む）	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する	5
【2学期中間考査】			
11	卒業前教育	演習問題等	10
	【2学期期末考査】		
12	冬期休暇		

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象	進学	コース	単位数 4. 単位
教科書	「精選現代文B」 出版社 東京書籍				
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」 (東京書籍) ・ 「ニューエイジ現代文達成2+」 (第一学習社) 「新総合図説国語」 (東京書籍)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じた効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢 ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における 発言内容や態度 ノートプリント ワークシート	感想文などの文章 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における 発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス 予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
★日本大学基礎学力到達度テスト			
5	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	2
	評論 「言語と記号」 「平気—正岡子規」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。 正岡子規の生き方に触れながら、短歌や俳句に作者の心情や情景がどのように表現されているかを的確に読み取る。	9 8
	◇GW課題		
【1学期中間考査】			
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	11
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
日大チャレンジ模試			
◇6月課題			
7	評論 「鏡の中の現代社会」	筆者の述べる人間・社会について、的確に理解するとともに、他者や異文化世界についてのさまざまな見方があることを知る。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	基礎学力到達度テストに備える。	3
【1学期期末考査】			
8	◇夏期休暇課題		
【学力考査】			
9	随想 「言葉を生きる」	随想を読み、そこに描かれた内容を的確にとらえる。 基礎学力到達度テストに備える。	9
	日大基礎学力到達度テスト演習問題	過去問演習等	5
★日本大学基礎学力到達度テスト			
10	評論 「社会の壊れる時」	評論を読み、語句の意味や表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立っている。	10
	随想 「クレールという女」	長い時間をかけて深めていった筆者の読書体験を読み取り、人間の生き方について考える。	10
	評論 「原始社会像の真実」 実践演習（卒業前教育含む）	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する。	5
【2学期中間考査】			
11	卒業前教育	演習問題等	10
	【2学期期末考査】		
12	冬期休暇		

◇…提出課題。計画的に取り組むこと。 ※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象コース	特進文系 コース	単位数	4 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」(東京書籍)・「完成現代文3」(尚文出版) 「共通テスト対策現代文完答22」(尚文出版)・「新総合図説国語」(東京書籍)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・趣旨・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢ノート 教科書準拠問題集 プリント 課題提出 小テスト	学習活動における発言内容や態度 プリント ワークシート	感想文などの文章ノート 定期考査 小テスト プリント	学習活動における発言内容や態度 定期考査 小テスト ノート プリント	学習活動における発言内容 定期考査 小テスト ノート プリント

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容：定期考査8割・平常点(学習状況・小テスト・ノート・課題提出など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
	日大基礎学力到達度テスト演習	日大チャレンジ模試過去問	2
5	評論 「文学の未来」	評論を読み、その構成・展開・要旨等を的確に読み取る。	6
	「言語と記号」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。	7
	日本大学基礎学力到達度テスト (4月21日)		
	1学期中間考査		
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	10
7	評論 「環境問題と孤立した人間」	近代の自然観を捉え、環境問題について考えを深める。	10
	問題演習		3

8	1学期期末考査		
9	第2回学力考査		
	日大基礎学力到達度テスト演習	日大チャレンジ模試過去問	2
	評論 「社会の壊れる時」	知性の意義について自分の考えを深める。	8
10	日本大学基礎学力到達度テスト (9月22日)		
	「他者の声 実在の声」	哲学的な思考の方法を理解する。	6
	2学期中間考査		
11	評論 「原始社会像の真実」	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する。	5
12	共通テスト演習	「共通テスト対策現代文完答22」	17
	2学期期末考査		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 現代文B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	現代文B	対象コース	特進理系 コース	単位数	3 単位
教科書	「精選現代文B」			出版社	東京書籍
副教材	「精選現代文B学習課題ノート」(東京書籍)・「完成現代文3」(尚文出版) 「共通テスト対策現代文完答22」(尚文出版)・「新総合図説国語」(東京書籍)				

1 学習の到達目標

- ① 様々な文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。
- ② 様々な文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえる。
- ③ 様々な文章を読んで、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
- ④ 進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・趣旨・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢ノート 教科書準拠問題集 プリント 課題提出 小テスト	学習活動における発言内容や態度 プリント ワークシート	感想文などの文章ノート 定期考査 小テスト プリント	学習活動における発言内容や態度 定期考査 小テスト ノート プリント	学習活動における発言内容 定期考査 小テスト ノート プリント

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって、学年末に評定にまとめます。

評価の内容：定期考査8割・平常点(学習状況・小テスト・ノート・課題提出など)2割

3 学習計画

月	学 習 単 元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習	3年次の学習の流れと年間計画について	1
	日大基礎学力到達度テスト演習	日大チャレンジ模試過去問	1
	評論 「文学の未来」	評論を読み、その構成・展開・要旨等を的確に読み取る。	5
	「言語と記号」	論旨を的確に理解し、言語についての認識を深める。	6
5	日本大学基礎学力到達度テスト (4月21日)		
	1学期中間考査		
6	小説 「檸檬」	作品の主題をとらえ、人間存在についての考えを深める。	7
	評論 「環境問題と孤立した人間」	近代の自然観を捉え、環境問題について考えを深める。	8
7	1学期期末考査		

8	第2回学力考査		
9	日大基礎学力到達度テスト演習	日大チャレンジ模試過去問	1
	評論 「社期の壊れる時」	知性の意義について自分の考えを深める。	7
	日本大学基礎学力到達度テスト (9月22日)		
10	「他者の声 実在の声」	哲学的な思考の方法を理解する。	6
	2学期中間考査		
	評論 「原始社会像の真実」	評論を読み、筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する。	5
11	共通テスト演習	「共通テスト対策現代文完答22」	16
12	2学期期末考査		

※学習状況により、進度・内容を変更することがあります。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	スポーツ コース	単位数	3 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	◎ガイダンス予復習体験	・3年次の学習の流れと年間計画について	1
	◎過去問題の演習	・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	4
日本大学基礎学力到達度テスト（4月22日）			
5	4月～5月 連休課題		
	○古文 更級日記 「物語」	・日記の全体像を踏まえ、物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識、古典文法の重要事項を整理する。	6
5月17日～19日 1学期 中間考査			
6	○古文 紫式部日記 「日本紀の御局」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	6
	6月 課題		
6	●漢文 文 「捕蛇者説」	・捕蛇者の境遇に対する柳宗元の提案、またそれに対する蔣氏の考えを読み取り、作者がこの文を著わした意図について考える。	8
	7月4日～7日 1学期 期末考査		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会		
	8月22日～24日 学力考査		
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	8
	9月22日 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	●漢文 思想 「侵官之害」	・諸子百家の系譜を踏まえ法家思想について理解するとともに、寓話を通して伝えようとした主題を読み取る。	6
	10月11日～13日 2学期 中間考査		
11	○古文 源氏物語 「萩の上露」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら、若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。	7
	●漢文 小説 「桃花源記」	・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し、作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め、味わう。	7
11月25日～29日 2学期 期末考査			
12	◎文学史、古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	4
	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		

※学習状況により、進度・内容を変更することがある。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	進学文系 コース	単位数	4 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み, 思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	◎ガイダンス予復習体験 ◎過去問題の演習	・3年次の学習の流れと年間計画について ・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	1 5
	日本大学基礎学力到達度テスト（4月22日）		
5	4月～5月 連休課題		
	○古文 更級日記「物語」 ・問題集「古典総合2」	・日記の全体像を踏まえ、物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識、古典文法の重要事項を整理する。	6 2
5月17日～19日 1学期 中間考査			
6	○古文 紫式部日記「日本紀の御局」 ・問題集「古典総合2」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	6 2
	6月 課題		
7	●漢文 文「捕蛇者説」 ・問題集「古典総合2」	・捕蛇者の境遇に対する柳宗元の提案、またそれに対する蔣氏の考えを読み取り、作者がこの文を著わした意図について考える。	8 3
	7月4日～7日 1学期 期末考査		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会		
8月22日～24日 学力考査			
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	12
	9月22日 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	●漢文 思想「侵官之害」 「小国寡民」	・法家思想について理解し、寓話とともに主題を読み取る。 ・老子の理想社会について読み取り、「桃花源記」の参考とする。	4 4
	10月11日～13日 2学期 中間考査		
11	○古文 源氏物語 「萩の上露」 ●漢文 小説 「桃花源記」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら、若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。 ・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し、作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め、味わう。	9 9
	11月25日～29日 2学期 期末考査		
12	◎文学史、古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	6
1	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		
2			

※学習状況により、進度・内容を変更することがある。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象コース	進学理系 コース	単位数	3 単位
教科書	「精選古典B (古文編)」	「精選古典B (漢文編)」	出版社	東京書籍	
副教材	「精選 古典B 学習課題ノート (古文編・漢文編)」 (東京書籍) , 「新・要説文語文法」 (日栄社) , 「漢文必携 四訂版」 (桐原書店) , 「新総合図説国語」 (東京書籍) , 「みるみる実力アップ 古典総合2」 (第一学習社) , 「ベストセレクション古文単語325」 (尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
②ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
③古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・内容・方法, 成績評価の方法

①評価の観点・内容・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の内容	古典を読む力を進んで高めながら, 古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典作品を読み思想や感情などを的確に捉え, またその価値を考察し, 自分の考えを深めている。	伝統的な言語を用いた文化, および言葉の特徴・きまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動の姿勢 ・ノート ・プリント ・課題提出			学習活動での発言内容や態度 ・ノート ・プリント ・定期考査	学習活動での発言内容 ・ノート ・プリント ・小テスト ・定期考査

②成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめる。

評価の内容 定期考査8割 平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元	主な学習内容と到達目標	時間数
4	◎ガイダンス予復習体験	・3年次の学習の流れと年間計画について	1
	◎過去問題の演習	・日大基礎学力到達度テスト（4月度）演習問題	4
日本大学基礎学力到達度テスト（4月22日）			
5	4月～5月 連休課題		
	○古文 更級日記 「物語」	・日記の全体像を踏まえ、物語に憧れる筆者の心理を読み取る。 また「源氏物語」の基礎知識、古典文法の重要事項を整理する。	6
5月17日～19日 1学期 中間考査			
6	○古文 紫式部日記 「日本紀の御局」	・女性にとって「漢才」がどのような位置づけだったかを理解し、それに対する〈左衛門の内侍〉の言動と作者の心情を読み取る。	6
	6月 課題		
6	●漢文 文 「捕蛇者説」	・捕蛇者の境遇に対する柳宗元の提案、またそれに対する蔣氏の考えを読み取り、作者がこの文を著わした意図について考える。	8
	7月4日～7日 1学期 期末考査		
8	夏休み課題 希望者：夏期学習会		
	8月22日～24日 学力考査		
9	○過去問題演習	・日大基礎学力到達度テスト（9月度）演習問題	8
	9月22日 日本大学基礎学力到達度テスト		
10	●漢文 思想 「侵官之害」	・諸子百家の系譜を踏まえ法家思想について理解するとともに、寓話を通して伝えようとした主題を読み取る。	6
	10月11日～13日 2学期 中間考査		
11	○古文 源氏物語 「萩の上露」	・紫上の死を巡る登場人物の心情を読み取りながら、若紫巻から本話につながる源氏物語の流れを概観する。	7
	●漢文 小説 「桃花源記」	・句法や語句に注意しながら正確に訓読・現代語訳し、作品に描かれた〈桃源郷〉への理解を深め、味わう。	7
11月25日～29日 2学期 期末考査			
12	◎文学史、古典常識	・一般常識としての知識を確認する。	4
	冬休み～3学期 一般入試対策（個別指導）		

※学習状況により、進度・内容を変更することがある。

国語科 3年 古典B 年間授業計画 (シラバス)					
科目名	古典B	対象	特進	コース	単位数 3 単位
教科書	精選古典B (古文編・漢文編)		出版社 東京書籍		
副教材	「精選古典B学習課題ノート 古文編」(東京書籍), 「精選古典B学習課題ノート 漢文編」(東京書籍), 「新総合 図説国語」(東京書籍), 「新・要説文語文法 五訂新版」(日栄社), 「漢文必携 四訂版」(桐原書店), 「完全頻度順 入試対策ベストセクション古文単語 325」(尚文出版), 「体系古典文法準拠ノート三訂版」(数研出版), 「三訂版 プロGRESS古典 発展編」(いっぴいな書店), 「共通テスト対策古典完答 22」(尚文出版)				

1 学習の到達目標

- ① 古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
- ② ものの見方, 感じ方, 考え方を広くし, 日本の言語文化について理解する。
- ③ 古典についての理解や関心を深めることによって, 人生を豊かにする態度を養う。

2 評価の観点・趣旨・方法, 成績評価の方法

① 評価の観点・趣旨・方法

評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに, 古典についての理解や関心を深めようとしている。	目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり, 話し合ったりして, 自分の考えをまとめ, 深めている。	相手や目的, 意図に応じた適切な表現による文章を書き, 自分の考えをまとめ, 深めている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり, その価値を考察したりして, 自分の考えを深め, 発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め, 知識を身に付けている。
評価の方法	学習活動への姿勢ノート プリント ワークシート 課題提出	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート	ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容や態度 ノート プリント ワークシート 定期考査	学習活動における発言内容 ノート プリント ワークシート 小テスト 定期考査

② 成績評価の方法

①の評価の方法によって, 学年末に評定にまとめます。

評価の内容: 定期考査 8割

平常点 (学習態度・小テスト・ノート・課題など) 2割

3 学習計画

月	学習単元 (○古文 ◆漢文)	主な学習内容と到達目標	時間数
4	ガイダンス・予習復習体験学習	・3年次の学習内容, 年間計画, 日々の学習について	1
	○日記 『紫式部日記』 「女郎花」	・敬語に留意しながら物語を読み, 作者の生活の様子や心情について理解する。	4
5	◆思想 『諸子百家』 「兼愛 (墨子)」	・人間や政治をめぐる様々な思想を理解する。	4
	○評論 『無名抄』 「おもて歌のこと」	・歌論を読み, その論旨を読み取る。 ・和歌に対する古人のもののみかたや感じ方, 考え方について理解する。	4
☆1学期中間考査			
6	◆漢文 『小説2』 「桃花源記」	・話の展開をとらえ, そこに描かれている世界を読み味わう。	5
7	○物語 『源氏物語』 「車争ひ」	・場面設定に着目しながら登場人物の心情をとらえ, 物語の世界を読み味わう。	5
☆1学期期末考査			
8	◆文 唐宋八大家の文章 「捕蛇者説」	・捕蛇者の境遇に対する柳宗元の提案, またそれに対する蔣氏の考えを読み取り, この文を著した作者の意図について考える。	6
9	○俳諧 『去来抄』 「去来抄」	・俳論を読み, その論旨を的確に読み取る。	6
10	◆漢詩、思想 「侵官之害」 「月下独酌」	・『韓非子』に述べられている, 国家や政治の在り方を読み取る。	4
☆2学期中間考査			
11	☆共通テスト対策演習	・過去問題集に取り組む。	15
☆2学期期末考査			
12	☆共通テスト対策演習	・河合塾『黒本』, 駿台『青本』, 志望校『赤本』で演習に取り組む。	特別 時間割

※学習状況により, 進路・内容を変更することがあります。